

横浜市立大学の“今”をお届けする

YCU 通信

特集

新型コロナウイルスと 横浜市立大学

新学長就任のご挨拶

活躍する卒業生

才オセキタクさん（シンガーソングライター）

▲みなとみらいサテライトキャンパス（P3）

横浜市立大学卒業生担当

Facebook® ページ YCU.alumni

Facebook 横浜市立大学卒業生担当 検索



LinkedIn®

横浜市立大学カレッジページ

LinkedIn 横浜市立大学

検索



新学長就任のご挨拶

横浜市立大学 学長 相原道子



2020年4月より学長を拝命した相原道子です。窪田前学長が押し進められた改革を引き継ぐことになり、大学の更なる発展に向け、尽くしてまいります。

さて、本学では、創立90周年にあたる2018年の「データサイエンス学部」の新設に続き、2019年には国際総合科学部を「国際教養学部」「国際商学部」「理学部」の3学部へ再編し、「医学部」を加えた5学部体制となりました。更に、2020年には「データサイエンス研究科」が新設され、同時にみなとみらいサテライトキャンパスを開設しました。教育と研究の高度化で専門性を深め、同時に高い教養を身につけ、社会課題に果敢に立ち向かい解決できる人材を育成してまいります。

今般の新型コロナウイルス感染症に対し、附属2病院では、重症・中等症患者受け入れの中核的医療機関として、感染症患者を積極的に受け入れ、診療にあたり、がん治療や救急医療等といった従来の医療機能を維持するため、最善を尽くしてまいりました。大学では、学生が安心して学修できる環境を確保するため、前期ではオンライン授業を進めるとともに、経済的に困窮する学生に対して一時金を支給する等、学生への支援も進めてまいりました。また、附属2病院の診療機能の拡充や学生への経済的支援のため、「新型コロナウイルス緊急対策基金」を設置し、現在、大学・病院への支援を募っているところです。この間、多くの方々から、温かいご支援・ご寄附をいただきましたことをご報告するとともに、心より感謝申し上げます。

本学は、2028年には創立100周年を迎えます。伝統と革新のその先に、さらなる発展を誓い、これからも教育・研究・医療をリードしていく使命を果たすべく、よりよい大学づくりを進めてまいります。

卒業生の皆様には、引き続き変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

相原学長 主な経歴

- 1980年 横浜市立大学 医学部 医学科卒業
- 2008年 横浜市立大学 附属病院 皮膚科教授
- 2011年 横浜市立大学 医学部皮膚科学教室 主任教授
- 2013年 横浜市立大学 附属病院 副病院長
- 2016年 横浜市立大学 附属病院 病院長
- 2020年 横浜市立大学 学長

TOPICS

データサイエンス 研究科新設

本学では、首都圏初のデータサイエンス学部を2018年4月に開設しましたが、2020年4月には、社会人にも門戸を広げ、社会が求める高度なデータサイエンス人材を育成するため、データサイエンス研究科を新設し、42名が1期生として入学しました。

データサイエンス研究科は、データサイエンス専攻（博士前期課程・博士後期課程）とヘルスデータサイエンス専攻（博士前期課程）の2専攻からなります。

ヘルスデータサイエンス専攻は、日本初となる予防・医療・介護領域（以下「ヘルス領域」という。）

に特化した大学院です。医学部とデータサイエンス学部を併せ持つ国内唯一の大学として、我が国のヘルス領域におけるデータサイエンス人材の育成をリードします。

また、データサイエンス専攻の博士後期課程では、実社会の様々な分野の課題に対し、学術的考究を加え、新たな価値創造のために自立した研究活動を遂行できる力や革新的データサイエンス技術を開発する等、学術研究から経済社会の発展に貢献できる人材を育成します。

表紙の紹介

企業との新たな連携を創造する みなとみらいサテライトキャンパス

2020年4月、三菱地所株式会社が横浜ランドマークタワー7階に展開する産学連携イノベーション拠点「NANA Lv. (ナナレベル)」内に、「横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス」を開設しました。ここではデータサイエンス研究科をはじめとした大学院の授業を開講するとともに、横浜市が掲げる「イノベーション都市・横浜」の実現を目指し、教育・研究での企業との連携を推進します。

本学の前期授業はオンラインで実施されたため、

サテライトキャンパスならではの設備を活用し、授業の配信やオンライン入試説明会の開催等、新たな情報発信拠点になっています。

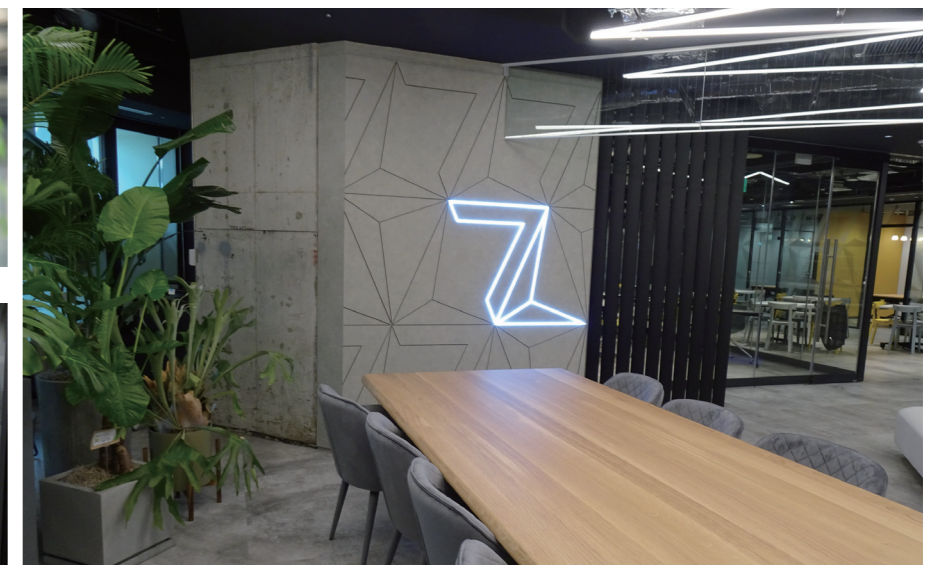
後期は、授業配信等に加え、データサイエンスや経営学をテーマに、企業や社会人対象のエクステンション講座を企画中です。また、NANA Lv. プロジェクトスペースには、6月から企業が入居しはじめ、学生の課題解決型学習（PBL）等、本学と企業とのコラボレーション企画を検討中です。



エントランスサイン



教室兼イベントスペース



ラウンジ

新型コロナウイルスと 横浜市立大学

世界中で猛威を振るい、収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症に対して、
本学が取り組んできたことをご紹介します。

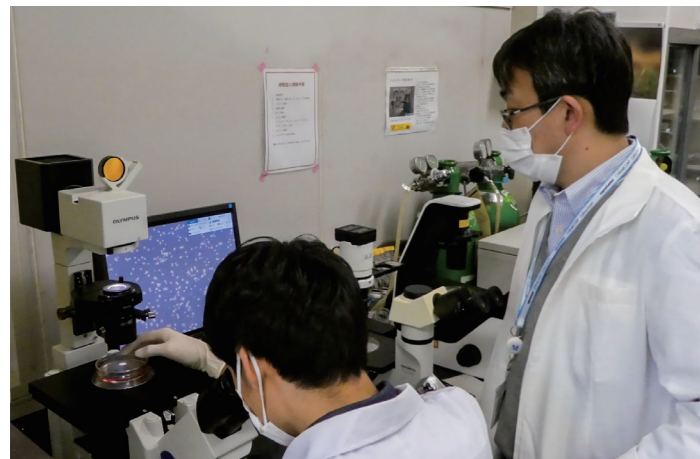
※ 2020年7月1日時点の情報で掲載しています。

研究成果について

医学群微生物学の梁明秀教授を中心とする研究グループは、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に罹患した患者の血清中に含まれる抗ウイルス抗体の検出に成功。診断法の確立や試薬キットの開発を進めており、3月9日に林文字横浜市長とともに記者発表と会見を行いました。その研究が実を結び、抗体検出の

研究用試薬が6月1日に共同研究企業から発売されました。また、同教授のグループは、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 抗原を特異的に検出できる技術開発に成功し、簡便かつ短時間に新型コロナウイルスだけを正しく検出できるキットの開発を目指しています。さらに、これらの研究成果が認め

られ、医学群臨床統計学の山中竹春教授を研究代表者として、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) の2020年度ウイルス等感染症対策技術開発事業 (経済産業省補正予算) に採択される等、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向け、医療現場のニーズに対応した研究開発を進めています。



梁教授の研究室



発売した抗体検出の研究用試薬

用語の説明

・COVID-19 = 新型コロナウイルス感染症 (病名・感染症名) ・SARS-CoV-2 = 新型コロナウイルス (ウイルス名)

学生は

前期の授業は全てオンラインによる遠隔授業での開講となりました。遠隔授業を受講するための準備が整っていない学生にはタブレット端末の貸与等を行いました。緊急事態宣言を受けて

学生のキャンパスへの立ち入りを原則禁止としましたが、解除後、研究活動や課外活動が再開できるよう、感染防止の対策を継続のうえ、段階的にキャンパスへの立ち入りを緩和しています。

また、アルバイト収入の大幅な減少等、経済的に困窮する自宅外通学の学生を支援するため、本学独自の特別災害支援制度を創設し、一時金を支給しました。

附属2病院 (附属病院・附属市民総合医療センター) の取組

2月のダイヤモンドプリンセス号における新型コロナウイルス感染症患者の発生直後から積極的に受け入れを開始し、その後も神奈川県内の重症・

中等症患者を受け入れる中核的な医療機関としての役割を果たしてきました。公立の大学病院として、必要な医療を市民の皆様にも絶え間なく届けることが

使命であると認識し、新型コロナウイルス感染症の診療と一般診療を両立すべく、ハード面、ソフト面に渡って次のような対策を講じました。

【ハード面】

- ◆ 施設改修やゾーニングの実施
- ◆ 帰国者・接触者外来の設置
- ◆ 疑い例を含む感染症患者の待機用屋外テントの設置
- ◆ 飛沫防止シートやアクリル板を院内の各所に設置 等



施設改修の例：集中治療室に感染対策のための間仕切りを設置

【ソフト面】

- ◆ 附属病院では一部の病棟の閉鎖等により専用病床を確保
- ◆ 附属市民総合医療センターでは高度救命救急センターを中心に病床を確保
- ◆ 一般診療を縮小して新型コロナウイルス感染症へ対応
- ◆ 新型コロナウイルス感染症を診療する部門横断的医師チームの編成 等

また、感染対策の専門家である感染制御部の指導の下で行った医療スタッフの感染対策以外にも、「病院入口での検温」、「面会制限」、「疑いを含む感染者のゾーニング」等の対策を講じ、附属2病院ともに院内クラスターの発生を未然に防止しています。



診療にあたる医療従事者

新型コロナウイルス緊急対策基金へのご協力をお願い

本学では「新型コロナウイルス緊急対策基金」を設置し、大学・病院への支援を募っています。学生が安心して学修できる環境確保や困窮学生への支援を強化すること、新型コロナウイルス感染症患者の治療と従来の医療機能維持のために最善を尽くしている附属2病院への支援が目的です。

特に附属2病院では、一部の病棟の閉鎖や診療を抑制せざるを得なかった影響等により、経営状況が非常にひっ迫しています。地域医療の最後の砦としての機能を維持するためにも、更なるご支援を必要としています。

卒業生の皆様からは、これまで温かいご支援をいただいておりますが、今回の緊急事態を乗り越えるため、より一層のご協力をよろしくお願い申し上げます。



他にも以下のような寄附メニュー (支援先) があります。

YCU100募金

- ① ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト
- ② 新たな研究創生プロジェクト
- ③ 学生生活・環境改善プロジェクト

- YCU修学支援基金 ■ YCU留学サポート奨学金
- YCUシミュレーションセンター募金
- 附属病院 ■ 附属市民総合医療センター
- 木原生物学研究所 ■ 先端医学研究センター
- 学術情報センター ■ 大学支援 ■ 学生支援

詳しい情報は大学 Web サイトをご覧ください。

横浜市大 コロナ基金

検索



- ・一口あたりの金額は定めておりません。
- ・インターネットからもお申込みいただけます。
- ・詳しくは大学 Web サイト、または同封のリーフレットをご覧ください。

問い合わせ先

横浜市立大学 基金担当

TEL : 045-787-2447

E-mail : kifu@yokohama-cu.ac.jp

活躍する 卒業生

Ⅱ講で歌うことが 音楽人生のはじまり

大学入学当初は野球部に体験入部した。地域の少年野球チームに所属していたが、中学校に野球部がなく、もう一度やってみようかと思ったからだ。金沢八景キャンパスからやや離れた福浦キャンパス近くのグラウンドで練習があり、そこまでランニングで行くことや色々あって、何となくめげて辞めてしまった。この頃から野球は応援して楽しむことにした。

歌はやりたかったが楽器が弾けなかった。うまいやつに馬鹿にされながら部活で下っ端をやるよりは、自由に自己流で自己満足でやりたかった。当時の商学部Hクラスの同級生と3人組ユニット「めし。ふろ。ねる。」を結成。当たり前だが僕らには部室がなかった。もう影も形もなくなってしまったけれど、僕が入学した1993年頃はまだ、今シーガルセンターがある近くに「Ⅱ講」という建物があり、そこを居場所にしていた。そこには古いピアノが置いてあった。初のバイト代で買ったギターを担いで忍び込み、そこでピアノに合わせてガチャガチャ歌っていたのが僕の音楽人生のはじまりだ。

平井堅さんの事務所で ホンモノの音楽業界を感じた

ユニットを結成しても浜大祭しか出る場所がなかった。しかし3年生の頃、つれないことに実行委員会は「今年は野外ステージ作りません」と言い出した。「じゃあ僕やります」と名乗り出て有志バンド連合代表として野外ステージづくりに参画。卒業生の有名人としてダメもとで平井堅さんと呼ばうとなった。念入りに企画書をしたため、赤坂にある平井さんの所属事務所の研音まで行って打ち合わせをした。ホンモノの音楽業界を感じた瞬間だった。この頃からプロになることを意識するようになる。

でも音楽を全然知らない。大学2年の頃だったか上海工業大学に語学研修させてもらったことがあり、道端で売っていたカセットテープで洋楽を知るとかそんなレベルだった。友人たちが有名企業に就職を決める中、音楽一筋に生きるためフリーターを…選ぶわけも勇気もなく、とある企業に拾ってもらい無難に就職する。

会社員から シンガーソングライターに

週末に道で歌っていると物珍しさからか色んな方に声を掛けてもらえた。御神興みたいにあれよあれよと運んでもらってCMソングを歌ったり、番組で褒めてもらったり、楽曲提供したり、作った歌が人に必要とされる喜びを知った。そんな中に、のちに所属することになる事務所の方がいらした。しっかりと覚悟を持って音楽に向き合いなさい、と教えてくれた。

そのマネージャーさんは甲子園出場経験者だった。

この頃「世代を越えて残っていく歌」に興味があった。ジャイアンツの「闘魂こめて」もタイガースの「六甲おろし」も横浜市立大学の校歌もあの古関裕而氏が作曲と知る。世代を超え、普遍的に歌い継がれる楽曲を作るなんて、ち密な計算やギミックが必要で、音楽のエリートがやるもんなんだろうな、と漠然と思ったりしていた。

音楽活動と定期的にある問い

育ててもらった横浜に恩返しをしたい、という思いがあった。というか今もある。2009年に開校した横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校の校歌を書かせていただく機会に恵まれた。行事のたびに学生のみんなが口ずさんでいるのを聞くと、今でも少しこそばゆい。こんな僕でも少しは役に立てたのかなと嬉しい気持ちだ。

ありがたいことに今年誕生した神奈川県民球団・神奈川フューチャードリームスの球団歌を作らせてもらった。感動の名シーンのそばに、チームの固い絆と応援のそばにこの歌を置いてもらえるなんて光栄だ。早く球場で聴いてみたい。

それにしても、なぜ歌を作っているのだろう。今日も答えは出ない。

誰の心にも、歌ってなぞれば蘇る日々がある。僕は時々、今は跡形もない「Ⅱ講」の柱の手触りを思い出す。



シンガーソングライター オオゼキタクさん

1997年 商学部経済学科卒業



朝ドラのモデルは校歌の作曲者です！

2020年4月放送開始のNHK連続ドラマ小説「エール」の主人公は、日本を代表する名作曲家であり、本学の校歌を作曲した古関裕而氏をモデルにしています。古関氏は、多くの方々に親しまれている高校野球の「栄冠は君に輝く」や阪神タイガースの「六甲おろし」等の曲を生み出されています。

1954年に制定した本学の校歌は、校歌作成委員会が横浜市大新聞にて歌詞を募集したものの、そのまま採用できる作品がなかったため、それらを素材として、当時の学長である菊池豊三郎氏と交流があり、青い山脈や王将等、数々のヒット曲で知られる西条八十氏に作詞を依頼しました。その後、西条氏の推薦を受けた古関氏が作曲を手掛け、校歌が完成しました。

卒業生、学生へのエールとなる校歌は、大学Webサイトよりダウンロードできますので、ぜひご試聴ください。



大学Webサイト

同窓会開催案内

※新型コロナウイルス感染症や気象災害の影響により、中止または変更になる可能性があります。その場合は卒業生担当 Facebook にてお知らせします。

近畿進交会の「集い」

10月24日開催予定でしたが中止になりました。

問い合わせ先：
事務局 森岡章

会長 麻野広行

コメント
「同じ大学に学んだ皆様、旧交を温め新たな交流の生まれる場です。今年度の開催は中止となりましたが、入会はいつでも歓迎しています。次回開催時には奮ってご参加ください。」

進交会千葉県支部総会

日時 11月14日(土) 13時開始
会場 ホテルポートプラザちば(千葉市内)
会費 8,000円

問い合わせ先：
支部長 飯野芳郎

コメント
「例年11月第2土曜日に開催しております。多くの同窓生のご出席をお待ちしております。」

進交会北陸支部総会

日時 11月7日(土) 17時開始
会場 ガーデンホテル金沢(金沢市内)
会費 7,000円

問い合わせ先：
支部長 谷口肇

コメント
「参加してみようかなと思う人は気軽に電話してください！」

海外の同窓会より

上海の同窓会組織「進交会上海支部」より4月にマスク10,000枚をご寄附いただきました。



ご寄附いただいたマスク

卒業生のゲスト講師報告

2020年度前期に開講した授業にご登壇いただいた卒業生ゲスト講師のうち一部をご紹介します。

- 5月25日 松尾幸治さん(カクテルメイク株式会社 代表取締役、2011年国際総合科学部卒)、望月亮輔さん(タイムリープ株式会社 代表取締役 CEO、2011年国際総合科学部卒) 科目名「企業家に学ぶ」
- 5月29日 岩井裕太郎さん(外資系金融機関勤務、2011年国際総合科学部卒) 科目名「キャリア形成実習」
- 6月10日 原口淳さん(コニカミノルタ株式会社 上級特任顧問、1979年商学部卒) 科目名「国際マネジメント」
- 6月12日 田口穰さん(味の素株式会社、2010年国際総合科学研究科修了) 科目名「キャリア形成実習」
- 6月19日 東海林あゆみさん(株式会社杉孝、2008年国際文化学部卒) 科目名「キャリア形成実習」

キャリアサポーターにぜひご登録ください！

キャリア支援センターでは、社会で活躍されている卒業生の皆様にキャリアサポーターへのご登録をお願いしています。

学生へのキャリア支援を充実させるためには、卒業生と大学との緊密なネットワークが欠かせません。特に、学生は進路選択等に際し、OB・OG訪問で得られた皆様からの情報が心強いものとなっています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、合同企業セミナーや各企業主催の説明会が多数中止となっており、今後、企業や業界の情報を得るため、より一層、キャリアサポーターからの支援が重要になると考えています。

新規のご登録を随時受け付けています。ぜひこの機会にご登録をお願いします。キャリアサポーターの皆様、学生からの問い合わせや相談がありましたら、ぜひご協力をお願いします。



キャリアサポーター登録はこちらから

キャリアサポーター検索パソコン

本学への寄附は税制優遇措置の対象になります。

所得税

寄附金額が2,000円を超える場合は、その超えた金額が当該年の所得から控除されます。

$$\text{寄附金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円} = \text{所得控除額}$$

※ 総所得金額の40%を上限とします。

住民税

寄附をした翌年1月1日に神奈川県または横浜市にお住まいの方は、寄附の翌年の住民税が控除されます。

$$(\text{寄附金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times \text{控除率}^{\ast 2} = \text{住民税控除額}$$

※1 その年の総所得金額等の30%が上限です。

※2 横浜市以外の神奈川県市町村にお住まいの方は2%、横浜市にお住まいの方は10%です。

所得税還付金額の目安表

課税所得金額 (年間)	寄附金額 (年間/単位: 円)						
	1万円	3万円	5万円	10万円	30万円	50万円	100万円
300万円	800	2,800	4,800	9,800	29,800	49,800	99,800
500万円	1,600	5,600	9,600	19,600	59,600	99,600	199,600
700万円	1,840	6,440	11,040	22,540	68,540	114,540	229,540
1,000万円	2,640	9,240	15,840	32,340	98,340	164,340	329,340
1,500万円	2,640	9,240	15,840	32,340	98,340	164,340	329,340

寄附の活用 (一例) お寄せいただいた寄附金は、寄附者の皆様のご趣旨に添い有効に活用させていただきます。

チアリーディング部世界大会渡航費用支援



初出場準優勝という快挙を達成

ハワイ看護研修派遣



ハワイで海外の看護技術を学ぶプログラムの実施

古本募金



図書館(学術情報センター)の本購入

情報 求ム

今号ではオリンピック・パラリンピック開催を支える卒業生の紹介を予定していましたが、延期となったため内容を変更しました。引き続き聖火ランナーに選ばれた方、競技場建設に携わった方、ボランティアに参加する方等を募集していますので卒業生担当 (obog@yokohama-cu.ac.jp) までご連絡ください。

広告

シナネンホールディングスグループは変わります。これからの時代に必要とされ続ける企業としてエネルギーと住まいと暮らしのサービスで、すべてのお客様に快適な生活をお届けできるような新たな世界に挑戦してまいります。

Challenging New Worlds
with Big Sky-thinking.

大胆な発想で、
新しい世界への挑戦。



シナネンホールディングス

〒108-6306 東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館6階
TEL:03-6478-7800 (代表) <https://sinanengroup.co.jp>
代表取締役社長 山崎正毅 (1979年 商学部卒)



ミライフ西日本株式会社
日高都市ガス株式会社
シナネンモビリティ+株式会社
株式会社ミノス
株式会社ユテックス

ミライフ株式会社
シナネン株式会社
シナネンエコワーク株式会社
タカラビルメン株式会社
シナネンファシリティーズ株式会社

ミライフ東日本株式会社
シナネンサイクル株式会社
株式会社シナネンゼオミック
株式会社インデス
シナネンブラジル

メールアドレスの登録をお願いします

ご登録いただくと、住所変更や勤務先変更が大学 Web サイトで手続きできるようになります。またご希望の方には2021年2月発行予定の次号 YCU 通信をご登録いただいたメールアドレスに配信します。



ご登録はこちらから

https://www.yokohama-cu.ac.jp/graduates/alumni_info.html

【予告】卒業後3年アンケートを実施します

今年度は、2017年3月に卒業された国際総合科学部、大学院全研究科(※医学研究科は医科学専攻のみ)の博士前期・修士課程の方が対象です。対象の方には秋頃にメール等にてご案内しますので、ご協力をお願いします。

横浜市立大学 卒業生担当

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2
TEL: 045-787-2026
E-mail: obog@yokohama-cu.ac.jp